

公表:令和3年2月1日

事業所名 どんこきつず

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか			●	もう少し広ければ良いと思いますが、遊びの設定を工夫し取り組んでいます。	活動スペースの増築は難しいので、活動内容の工夫により、対応していきます。
	② 職員の配置数は適切であるか	●			療育に対しては適切ですが、送迎や欠勤者がいる時は不足を感じる事があります。	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか			●	危険な所には対策を加えています。子どもが見て分かるような工夫は多くあります。	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	●			毎日の清掃で特に最近ではコロナ禍で念入りに行っています。修理箇所はいくつかあるので直していきたいと思っています。	
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	●			気付いたことをすぐに行動に移し、改善へ向かう流れができています。	
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	●			評価の実施は行われている。	保護者様からのご意見を取り入れながら、業務改善を行っていきます。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	●				毎年、保護者向け、事業所自己評価を行い、療育の質の向上を目指しています。コロナウイルスの影響で今までと同じ対応が難しくなった部分はありますが、どのような方法で行う事が出来るのか試行錯誤しながら今後も療育を行っていきたく思います。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	●			地域支援で年に2回、センターの方が来て活動の様子を見学し、お話を機会を設けています。	
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	●			今年は研修に行ける機会が難しい状況でしたが、各自専門書等、療育に関する参考書を読み、レポートを作成しています。	
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	●			感覚統合の視点や子どもが生活している背景など、色々な視点から考察し、いまの育ち確認を保護者の方と行っています。	
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	●			発達過程に沿いながら、本人の育ちを確認しながら行っています。	
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	●			保育所等訪問支援も行っている事で、家庭、関係機関(保育園、幼稚園など)療育とそれぞれの役割分担を行い、支援の方向性をそろえていけるように取り組んでいます。	
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	●			支援計画が達成できるように、個々の支援計画を更にかみ砕いた月の目標を立てながら支援を行っています。	
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	●			月案、週案を作成し、制作や遊びの内容をみんなでアイデアを出し合いながら行っています。	
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	●			季節に合う活動内容や「これ面白そう」と思う活動を取り入れて行っています。	
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて児童発達支援計画を作成しているか	●			子どもたちの発達状況や活動内容を考慮して療育を行う事があります。支援計画も子どもの成長の先を見て、今必要な事は何か、その為にはどのような目標が良いのかを考えて支援計画を作成しています。	
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	●			週に会議の時間があり、そこで送迎時間の確認や活動内容、子ども達の様子、連絡事項を共有しています。変更や緊急の時は、事業所共有LINEを基に情報共有しています。	
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	●			日誌を記入しながら、今日の出来事や子どもの様子、育ちの確認を行っています。行事がある時はその日に反省を行い、次の行事に生かせるようにしています。	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	●			個人日誌、日案に対してどのようだったか記載しています。支援計画や活動内容を考察する時に参考にしています。	
⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	●			支援計画を達成するための月目標に対してモニタリングを行っています。また、保護者の方と一緒に育ちを確認する事も行っています。		
関係機関や保護	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		●		サービス担当者会議、調整会議はコロナウイルス感染予防の為、今年はありません。会議がある時は、いつも会議の内容にふさわしい者が参加しています。	
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	●			今年では電話でのお話で確認する形になりました。	連携することでお互いの情報を共有し、共に支える力が強化されるので今後も連携を図っていきたく思います。
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	●				

者との連携関係機関や保護者との連携	②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	●				
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	●			入園、入学の子ども達に引継ぎ書を作成しています。また、保育所等訪問にて子どもの特徴や支援内容をお伝えしています。	
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	●			上記と同じになりますが、小学校に上がる時は、終了時評価、感覚統合評価、子どもの特徴を記載した用紙を担当の先生に引継ぎ書が手元に届くようにしています。	
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	●			今年はコロナウイルスの状況により、開催していませんでした。今後は社会状況をみながら参加していきたいと思います。	
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			●	保育所、幼稚園を利用している子どもが多いため、このような機会は設けていません。	
	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	●			いつもの年は参加していました。子ども部会ではメールにて情報共有しています。	
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	●			連絡ノートや送迎時、アセスメント確認の時は子どもの様子や発達の事をお話させて頂いています。また状況に応じて面談や電話での懇談をさせて頂いています。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか			●	面談時や訪問支援など家で出来る事や保護者の相談を受け付けする事があります。定期的な流れでのペアレント・トレーニングは行っていません。	
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	●			契約時に説明させて頂いています。	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	●			行っています。保護者の方がイメージ出来るようにお伝えしています。	
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	●			子どもの状況をふまえて、保護者の悩みに応じて必要な助言や支援を行っています。	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	●			今年はコロナウイルスの感染予防の為、行っていません。	来年度からは社会情勢を見ながら対応していきます。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	●			相談や申し入れがあった時は体制を整理し、保護者の方に確認後、状況に応じて対応させて頂いています。	
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	●			毎月のお便りや会報、また行事のお知らせ等の用紙を各家庭に配布しています。保護者にお渡しする時に説明させて頂きながら行っています。	
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	●			個人情報の取り扱いを行う時は保護者の了承を得てから行っています。	
	③⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	●			連絡ノートや送迎時、面談等、子どもの状況を踏まえて保護者の方の理解に繋がるようにお話させて頂いています。	
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			●		コロナウイルス感染予防、社会状況を踏まえて今年度は行っていませんでしたが、来年度からは社会情勢を見ながら対応していきます。
	非常時等の対応	④②	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	●			避難訓練の様子をお便りやお知らせにて活動報告をさせて頂いています。
④③		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	●			火災、地震、不審者訓練を行っています。	
④④		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	●			契約時にお子様の状況を確認させて頂いています。	
④⑤		食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	●			契約時にお子様の状況を確認させて頂いています。	
④⑥		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	●			ヒヤリハット事例集を作成し職員で共有しています。同じことが起きないようにどうするといった改善点を考えて行動に移していけるように取り組んでいます。	
④⑦		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	●			職員の研修会を行い、確認事項や共有しておくことを毎年行っています。	
④⑧		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	●			状況に応じて必要な時は、支援計画に記載する際には、保護者の方に説明し同意を得ています。	

◎ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。